

ボランティア 通信



第 140 号(令和 5 年 9 月 15 日)

発行/社会福祉法人 野田市社会福祉協議会
野田市ボランティアセンター

◆開設時間 月曜から金曜 8時30分から17時15分
(祝日は除く)

〒278-0003 野田市鶴奉5-1(総合福祉会館内)

TEL 7124-3939 FAX 7124-8883

E-mail:noda-vc@nodasyakyo.or.jp

ホームページ



Instagram



facebook



エックス
(旧 twitter)



LINE



ボランティアセンター登録団体の紹介

ボランティアセンター登録団体の活動中にお邪魔しました。活動の様子をお届けします♪

『笑 紫 会』

落語や演芸を通して地域に貢献することを目的としたグループです。日頃から稽古に励み、訪問活動を行っています。古典落語から新作落語まで、身振り手振りも交えつつ、軽妙な調子で語られる小噺の数々は、聞く人を飽きさせません。



笑紫会のみなさん

『ひろぜん』

ご夫婦による、歌とエレクトーン・ギター演奏のグループです。童謡から昭和歌謡などレパートリーも豊富です。エレクトーンの両手両足を使った演奏に釘付け。ギターも歌も息がぴったりの素敵な音色と歌声に魅了されました。



息のあった演奏♪

『ソフトブラザーズ』

2007年から活動されている7名によるバンド演奏のグループです。紅一点、女性ボーカルがいらっしゃる素敵なバンドで、男性陣も渋いgentleman揃いです。利用者さんにも施設の方にもファンが多いソフトブラザーズさんです。



素敵な歌声♪

～新・ボランティアグループのご紹介～

『Clean correct 地域みらい環境サポート』

クリーンコレクトは、子ども達の健やかな成長に必要な綺麗で安全な生活環境を整えるため、駅周辺や近隣の学校通学路、公園等に落ちているゴミ拾いをしながらウォーキングをする、今注目のSDGsスポーツ『プロギング』をしています。歩くことで心と身体そして街もきれいになる、新しいフィットネスを是非一緒に楽しみませんか？

《問い合わせ》clean.correct.510@gmail.com



活動の様子

お知らせ

のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2023

「第22回市民ふれあいハートまつり」、「福祉のまちづくりフェスティバル」、「第6回市民活動元気アップふえすた」3つのイベントを同時開催！

ボランティアセンターの登録団体も多数参加します！
詳細は次回ボランティア通信（11月発行）でお知らせいたします♪

日時：11月19日(日) 10時から15時まで
場所：中央公民館・総合福祉会館 他
内容：市民活動団体の活動展示、体験等

介護支援ボランティア説明会

介護支援ボランティア活動で健康維持と介護予防をしましょう。登録には説明会への出席が必要です。

日時：9月26日(火) 10時から11時まで
場所：北コミュニティ会館 第1・2集会室
申し込み：9月7日(木)から25日(月)まで
電話にて野田市社会福祉協議会まで
☎7124-3939

実施しました！「夏のじょいんと」

7月29日に、知的障がい者とボランティアとの触れ合いのイベント「じょいんと」を開催しました！今回は市内でボウリングを実施。4年ぶりということもあり、参加者の皆さんも最初から全力投球です。ボランティアの方々にも投球補助や見守りでお手伝いいただきながら、ストライク続出、スペアでハイタッチ、ピンが残ってもみんなで拍手！今回は昼食後に解散となりましたが、最後まで笑顔の絶えないイベントになりました。



ストライク！
やったね！

実施しました！「夏休みボランティア体験」

毎年好評の夏休みボランティア体験について、今年は2講座を実施しました。

7月28日開催の「まめっこ講演コース」では、野田市手をつなぐ親の会キャラバン隊「まめっこ」による体験講座に4名が参加。知的障がい・発達障がいのある人にも伝わりやすい言葉の使い方に始まり、軍手で折り紙をして細かい作業の難しさを実感します。聞こえ方の体験では、キャラバン隊の5人が同時にクイズを出題。これには参加者も「なんて言っているかわからない」と思わず苦笑い。最後にはキャラバン隊メンバーからの講話も交え、障がいのある人ともっと仲良くなるために必要なことを学びました。



「まめっこ」って絵に描けない！
伝わりやすい言葉は、
なんだらう？

8月9日開催「要約筆記体験コース」では、野田市要約筆記サークル「ほたる」のメンバーと一緒に「要約筆記」に挑戦！要約筆記とは、聴覚障がい者とのコミュニケーション方法のひとつです。参加者8名は、文字を使って自己紹介や会話を楽しんだ後、ほたるのメンバーから出されたお題を要約します。また、野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」の吉岡靖二代表より、公共施設に設置されたヒアリンググループといった、聞こえ方をサポートする方法についてお話いただきました。



要約筆記に挑戦！
簡潔に伝えるのって
難しい！



★その他の感想（自由にお書きください。）

丁のしからた、またさんかしたい、もっとしりたい

実施しました！「ボランティア養成講座」

8月22日に、ボランティア養成講座を開催しました。今回は「福祉教育ってなに？」をテーマに、車椅子疑似体験や目隠し歩行体験等を実施。野田市社会福祉協議会が計画する、市内小・中学校への出前授業のお手伝いをしてくださるボランティアを養成します。講師を務めたボランティアグループ・ほのぼの会のメンバーからは「障がい者に安心してもらえるようにお手伝いをすることが大事」とのこと。集まった8名の参加者からは「車椅子の介助をしたことはあるが、自分が乗ってみると思っていたよりも怖いと分かった」「目が見えないと、どのくらい先に障害物があるのか分からず不安だった」と感想をいただきました。



車椅子の使い方を説明中